Panasonic

階段通路誘導灯
非常用照明器具兼用型
（電池内蔵型）壁付型

取扱説明書
保管用

品 番 FSF42855K・FSF42883K・FF22834K

（一般屋内用） ・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 **工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

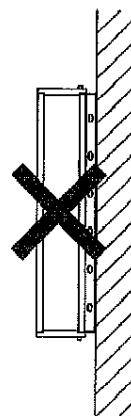
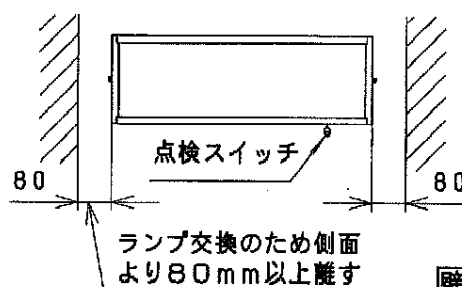
⚠警告

●施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

●器具を改造しない。 感電・火災・落下の原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。
感電・火災の原因となります。

●蓄電池を短絡・分解等しない。
破裂・火傷・感電・火災の原因となります。

●壁面取付専用器具です。点検スイッチが下になる方向に取付る。
指定方向以外及び天井面取付不可。
火災・枠落下の原因となります。

⚠注意

●この器具は一般屋内専用です。雨水のかかる場所、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、振動の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
落下・感電・火災の原因となります。

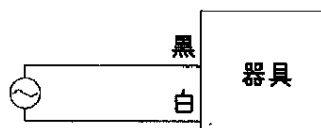
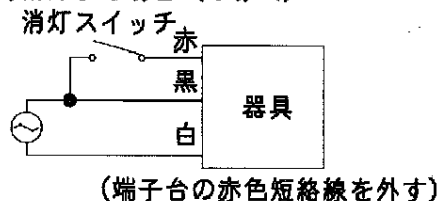
●外の風が直接当たる場所では使用しないでください。
落下・破損の原因となります。

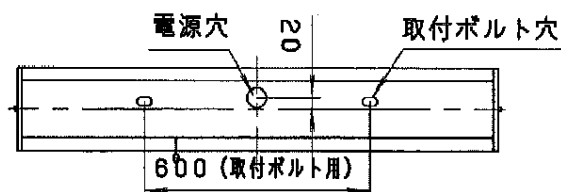
●周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。
蓄電池の劣化，ちらつき、短寿命及び非常点灯しない原因となります。

●この器具は、常時、連続点灯し使用してください。
常時、消灯して使用する場合は、事前に所轄消防署の了解を得てください。
自動火災報知設備との連動が必要なため、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。

配線種類 ・常時消灯しない場合（2線式）

・常時消灯する場合（3線式）

（端子台の赤色短絡線を外す）

器具背面図

【FSF42855K・FSF42883Kの場合】

【FF22834Kの場合】

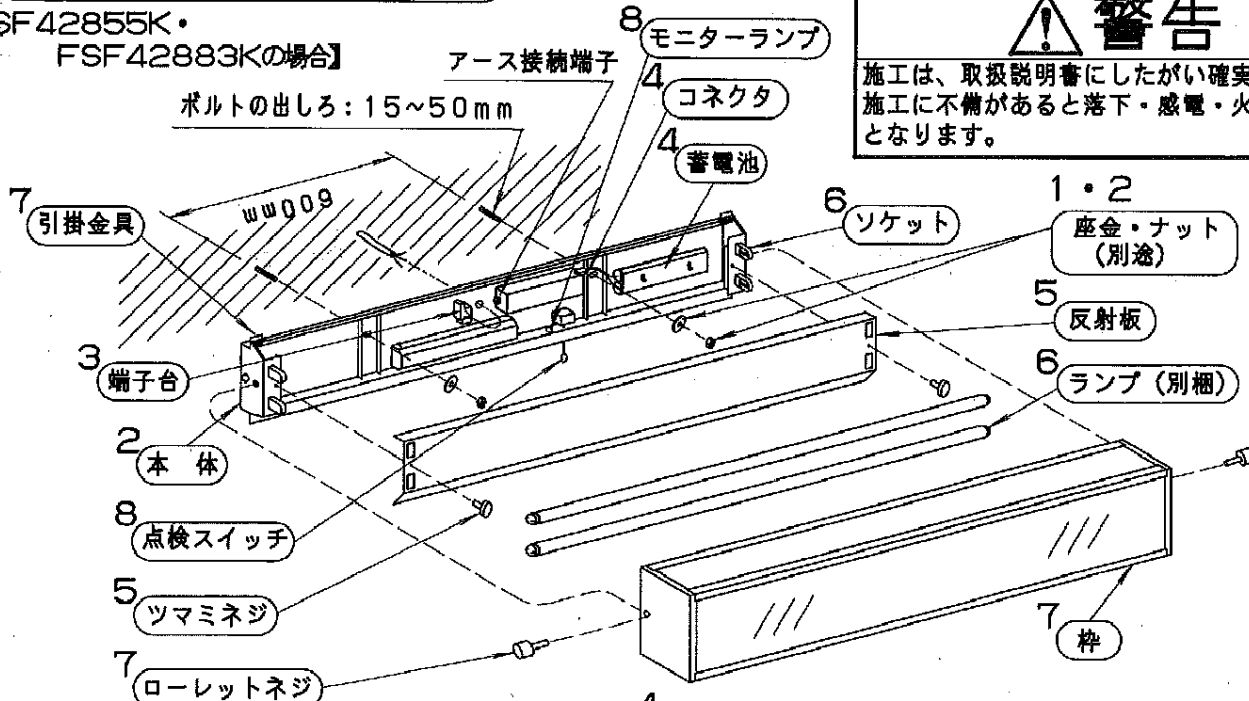
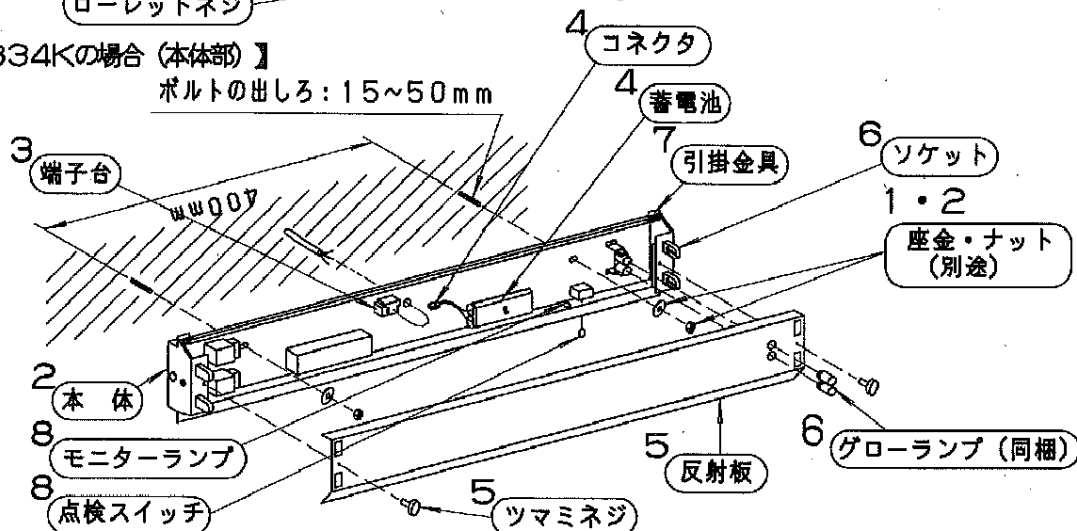
各部のなまえと取付かた

⚠警告
施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

【FSF42855K・FSF42883Kの場合】

ボルトの出しろ：15~50mm
600mm
8 モニターランプ
アース接続端子
4 コネクタ
4 蓄電池
7 引掛金具
6 ソケット
1・2 座金・ナット（別途）
5 反射板
3 端子台
6 ランプ（別梱）
2 本 体
8 点検スイッチ
5 ツマミネジ
7 枠
7 ローレットネジ

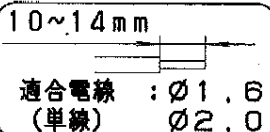
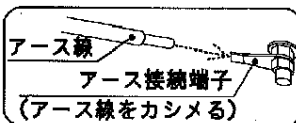
【FF22834Kの場合（本体部）】

ボルトの出しろ：15~50mm
400mm
4 コネクタ
4 蓄電池
3 端子台
7 引掛金具
6 ソケット
1・2 座金・ナット（別途）
2 本 体
8 モニターランプ
8 点検スイッチ
5 反射板
6 グローランプ（同梱）
5 ツマミネジ

1 取付前の確認
・器具質量（11.6kg；FSF42855K）に十分に耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
（取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 本体の取付
・電源線、アース線（FF22834Kは不要）を本体の電源穴（ブッシング付）から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。推奨トルク値1.5N・m
不備があると器具落下の原因となります。

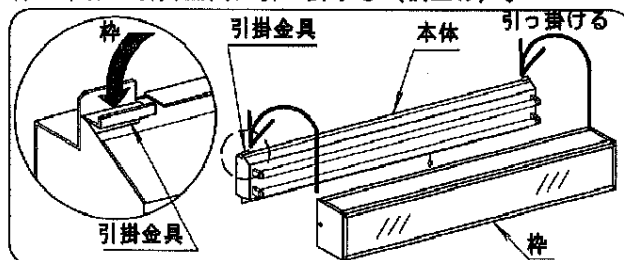
3 電源線・アース線の接続
・電源線を確実に差し込む。
・端子台の容量は、20Aです。

10~14mm

適合電線　：Ø1.6
（単線）　　Ø2.0

【FSF42855K・FSF42883Kの場合】
・D種（第3種）接地工事が必要。
・アース線をアース接続端子に確実にカシメる。
接続が不完全な場合や台数オーバーの場合、火災の原因となります。

4 コネクタの接続
・常用電源通電後、コネクタを接続する。
・方向を合わせ確実に奥まで差し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。

5 反射板の取付
・反射板をツマミネジで本体に確実に取付ける。
取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

6 ランプを確実に取付ける
・ランプをソケットにセットしてから、90°回転させる。

7 枠の取付
・枠を本体の引掛金具に引っ掛ける（仮止め）。

・ローレットネジで本体に確実に取付ける。
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

8 点灯確認
・電源通電状態で、ランプ及びモニターランプが点灯するか確認する。
・点検スイッチを引き、非常点灯を確認する。
（モニターランプは消灯します）
正常に動作しない場合は「故障かな？と思ったときは」の項を参照してください。

取扱説明 **お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。 感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのまま使用すると感電・火災の原因となります。

⚠注意

●蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。 破裂する危険があります。
●蓄電池は絶対に分解しないでください。 火傷、感電の原因となります。 電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
●蓄電池のショートは絶対にさけてください。 破裂、火傷、感電、火災の原因となります。
●照明器具には寿命があります.
※
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。
但し、蓄電池は4～6年です。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●3ヶ月に1回は、破損・変形などの外観の点検をおすすめします。
●6ヶ月に1回は、必ず非常点灯持続時間、切替動作などの機能点検を合わせておこなってください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
●アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

保証について

・保証について－－－－この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・グローランプ・蓄電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について－－－保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品－－－弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
の保有期間　　補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

使用上のご注意（FSF42855K・FSF42883Kの場合）

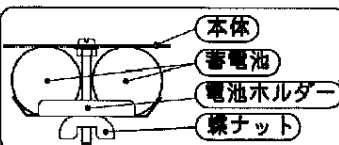
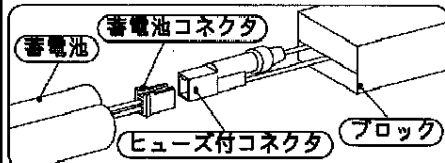
・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。 事前に対策を講じてください。
・ラピッドスタート形の低消費電力形ランプ（FLR40S／36）を組み合わせてご使用される場合、ランプのバラツキ等により低温（10℃以下）始動時、稀に移動縞が発生することがあります。
殆どは数秒～十数秒程度で解消しますが、気になる場合は他の適合ランプをご選択ください。

お手入れ・部品交換 ⚠注意（必ず電源を切ってください。感電の原因となります。）

・器具の清掃について－－－・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について－－－・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
交換部品　（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

品番	蛍光ランプ	グローランプ	蓄電池
FSF42855K FSF42883K	FHF32EX-N-H， FLR40S・W/M-X (36) FL40S・W， FL40SS・W/37	-	FK658 (7.2V 3000mAh)
FF22834K	FL20S・W	FG-1E	FK647 (4.8V 2500mAh)

・蓄電池交換方法－－－－－・下図を参照のうえ確実におこなってください。

1．枠をはずす。
・ローレットネジをはずし、枠をはずす。
2．ランプをはずす。
3．反射板をはずす。
・ツマミネジをはずす。
4．蓄電池を交換する。
・蓄電池コネクタを抜く。
・蝶ナットと電池ホルダーをはずし、蓄電池を交換する。
5．蓄電池を取付ける。
・はずした手順と逆の手順で確実に取付ける。
取付が不完全な場合、落下のの原因となります。
・電池ホルダーでリード線を傷つけないこと。
感電・火災の原因となります。
・蓄電池コネクタは確実に差し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。
6．反射板、ランプ、枠を取付ける。
・はずした手順と逆の手順で確実に取付ける。
取付が不完全な場合、枠落下のの原因となります。

◆定期点検　３ケ月に１回は、破損・変形などの外観の点検をおすすめします。
６ケ月に１回は、必ず非常点灯持続時間（３０分間以上）、切替動作などの機能点検を合わせておこなってください。（点検については、消防庁告示第３号および第１４号に定められています。）

◆設置年月日　　年　　月　　日　　◆取付場所　　◆器具Ｎｏ．

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

故障かな？と思った時は

・表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

現象	考えられる原因	処置
常時、蛍光ランプが点灯しない	グロースタータランプの緩み（ＦＦ２２８３４Ｋのみ）	グローランプを締め直す
	蛍光ランプの寿命	ランプを交換する
	消灯スイッチＯＦＦ	スイッチをＯＮする
非常点灯しない	蓄電池コネクタ外れ	コネクタを接続する
	ＡＣ電源が通電状態となっていない	ＡＣ電源を通電状態とする
短時間しか点灯しない（３０分未満）	蓄電池の充電不足（保管時の自然放電や、施工時の放電など）	４８時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池を交換する
モニターランプが点灯しない	蓄電池コネクタ外れ	コネクタを接続する

器具定格・接続図

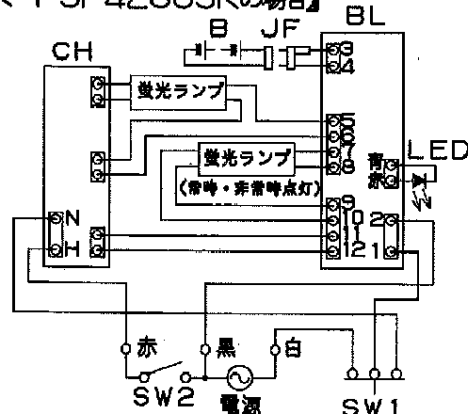
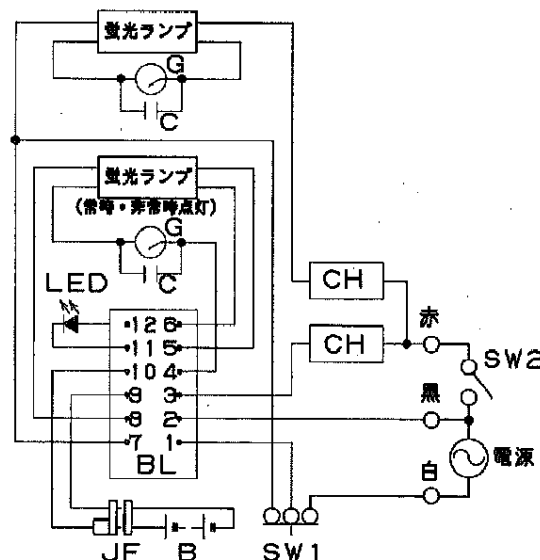
定格　注）非常時光束はランプによって異なりますのでご注意ください。

品番			FSF42855K			FSF42883K		
ランプ	非常時光束		AC 100V	AC 200V	AC 242V	AC 100V	AC 200V	AC 242V
FHF32EX-N-H	2110 lm	入力電流	0.90A	0.45A	0.37A	0.95A	0.47A	0.39A
		入力電力	86W	86W	86W	90W	90W	90W
FLR40S・W/M-X	50%	入力電流	0.88A	0.44A	0.36A	0.93A	0.46A	0.38A
		入力電力	84W	84W	84W	88W	88W	88W
FLR40S・W/M-X・36	50%	入力電流	0.85A	0.42A	0.35A	0.88A	0.44A	0.36A
		入力電力	80W	80W	80W	84W	84W	84W
FL40S・W	50%	入力電流	0.88A	0.44A	0.36A	0.93A	0.46A	0.38A
		入力電力	84W	84W	84W	88W	88W	88W
FL40SS・W/37	50%	入力電流	0.87A	0.44A	0.36A	0.92A	0.45A	0.38A
		入力電力	83W	83W	83W	87W	87W	87W

品番			FF22834K
ランプ	非常時光束		AC 100V
FL20S・W	55%	入力電流	0.74A
		入力電力	46W

接続図　【FSF42855K・FSF42883Kの場合】

部品の記号と名称
- BL：ブロック
- CH：安定器
- JF：ヒューズ付コネクタ
- B：Ni-Cd蓄電池
- G：グローランプ
- C：雑防コンデンサ
- SW1：点検スイッチ
- SW2：常時消灯スイッチ
- LED：充電モニター（発光ダイオード）

【FF22834Kの場合】

Ni-Cd　この器具には、ニカド蓄電池を使用しております。
ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換、及びご使用済の電池の破棄に際しては、ニカド電池を取り出しリサイクルへご協力ください。

パナソニック電工株式会社　施設・屋外照明事業部　〒571-8686　大阪府門真市門真1048

K0603-04098 (FSF42855K)